

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	地域用水環境整備事業	都道府県名	北海道	地区名	駒園
-----	------------	-------	-----	-----	----

1. 費用便益比の算定

区 分	算 定 式	数 値	備 考
総 事 業 費	①	3 2 5, 5 0 0 千円	
年 効 用	②	5 4, 7 9 3 千円	
廃 用 損 失 額	③	—	
総合耐用年数	④	1 8 年	当該事業の耐用年数
還元率×(1+建設利息率)	⑤	0. 0 7 8 9	総合耐用年数に応じた効用から総便益を算定するための係数
総 便 益	⑥=②÷⑤－③	6 9 3, 6 3 6 千円	
費 用 便 益 比	⑦=⑥÷①	2. 1 3	

2. 年効用の総括

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
地域の生活環境の保全・向上	維持管理費節減効果	△ 6 6 6	水環境整備に伴う施設の維持管理費の増 対象施設：せせらぎ水路、樹木
地域アメニティ効果	地域アメニティ効果	5 5, 4 5 9	用水路周辺整備によるアメニティ向上、緑化による景観環境の維持・形成
計		5 4, 7 9 3	

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	地域用水環境整備事業	都道府県名	北海道	地区名	桜井の沢
-----	------------	-------	-----	-----	------

1. 費用便益比の算定

区 分	算 定 式	数 値	備 考
総 事 業 費	①	73,500千円	
年 効 用	②	11,057千円	
廃 用 損 失 額	③	—	廃用する施設の現存価値
総合耐用年数	④	30年	当該事業の耐用年数
還 元 率	⑤	0.0578	総合耐用年数に応じた効用から総便益を算定するための係数
総 便 益	⑥=②÷⑤－③	191,297千円	
費 用 便 益 比	⑦=⑥÷①	2.60	

2. 年効用の総括

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
地域の生活環境の保全・向上	維持管理費節減効果	△350	魚道整備に伴う施設の維持管理費の増 対象施設：魚道
地域アメニティ効果	地域アメニティ効果	11,407	魚道整備によるアメニティ向上、地域生態系の保全
計		11,057	